

表1 開設者別回収率

区分	病院数	平成18年度			
		回収数		有効数	
			回収率		有効回答率
医療法人	5,694	2,910	51.1	1,498	26.3
公的病院	1,476	1,288	87.3	704	47.7

## (2) 医療法人の決算分析

病院経営管理指標の詳細は別冊の「平成18年度 病院経営管理指標」を参照されたい。

以下では上記指標を用いて病院の決算状況を分析するものだが、サンプル数の関係から医療法人についてのみ、その概況を述べる。

### 1) 収益力の推移

平成16年度から18年度にかけて医療法人の種別ごとの収益動向を営業利益率と赤字病院比率でみると表2、3のとおりである(病院種別の定義はP24参照)。

はじめに営業利益率の推移(表2)で追うと、全種別ともこの間低下傾向にあるが、とりわけ平成18年度に急激に落ち込んでいるのが目立つ。

表2 病院種別営業利益率(医療法人)

	(%)			
	H16	H17	H18	H18の対H17下落率
一般病院	3.0	2.9	2.0	31.0
ケアミックス病院	3.8	3.4	1.5	55.9
療養型病院	6.2	6.5	4.4	32.3
精神科病院	5.1	5.0	4.6	8.0

種別ごとにやや詳しく見ると、精神科病院の落ち込みは、低下傾向にある点では他の種別と変わらないものの、他の種別と比べればその幅は小幅で安定度の高さを窺わせている。これに対してケアミックス病院は、下げ幅が極めて大きいのが注目される。

次に赤字病院比率(同一種別内の全病院に対する赤字病院の割合)の面からみると、表3のとおりで、営業利益率と同じ動きにあって、やはり平成18年度に急速な悪化を見せている。

表3 病院種別赤字病院比率(医療法人)

	(%)			
	H16	H17	H18	H18の対H17増加率
一般病院	23.2	20.3	26.7	31.5
ケアミックス病院	19.0	20.3	30.7	51.2
療養型病院	12.7	12.1	20.5	69.4
精神科病院	14.9	11.6	15.4	32.8